

ニュースリリース

西日本最大の宝飾展 今年も 5/16～18 木・金・土曜の3日間 開催！ (2019年3月28日)



第23回

神戸国際宝飾展

会期：2019年5月16日(木)～18日(土)
 会場：神戸国際展示場
 主催：リード エグジビション ジャパン株式会社
 展示会 HP: www.ijk-fair.jp

西日本最大の 国際宝飾展 5月16日(木)から18日(土)に開催!

日本最大の見本市主催会社 リードジャパンは、5月16日(木)から18日(土)までの3日間、神戸国際展示場にて、「第23回 神戸国際宝飾展」(以降 IJK)を開催する。今年で23回を迎えるIJKは、1997年に阪神・淡路大震災からの復興と、真珠・ジュエリー業界の発展を目的にスタートした。最初は関西を中心とした西日本からの来場者がほとんどの展示会であったが、今では日本全国、そして中国・台湾・香港・韓国・インドなど世界中の有力バイヤーが来場し、日本およびアジアを代表する国際展に成長している。今年も14,000名が来場する見込みだ。

前回比 50社増! 世界15カ国から640社が出展

本展には、イタリア、ドイツ、イスラエル、ポーランド、インド、タイなどから、昨年を上回る640社のメーカー、卸が出展する。4大宝石と呼ばれるダイヤモンド、ルビー、サファイア、エメラルドを始めとした高額ジュエリーはもちろんのこと、あこや、南洋、淡水など、あらゆる種類の真珠が出展。また、近年コレクター人気が高まる希少石、急増しているクリエイター需要に応じたパーツやビーズ等の素材も加わり、IJKには約100万点の商品が出品する。

神戸国際展示場 会場レイアウト図



話題の「合成ダイヤモンド」セミナーが聴ける！

今年1月 東京ビックサイトで開催した日本最大の宝飾展「第30回 国際宝飾展」(IJT)で約600名が参加した人気セミナーを神戸でも開催。業界人なら誰しもが知っておきたい「合成ダイヤモンド」のセミナーである。

日本ではまさに2019年が『合成ダイヤモンド元年』と言われ、メディアでも多く取り上げられ、宝飾業界のみならず一般ユーザーの間でも注目を集めている。ラボや工場で、炭素等を原料に作られる『合成ダイヤモンド』は、見た目や輝きはもちろん、物質的、化学的、光学的にも天然ダイヤモンドと同じであるにも関わらず、天然ダイヤモンドが何百万、何十億年かかるところを数週間で製造。値段も天然よりぐっと低価格かつ、鉱山で採掘される天然ダイヤモンドに比べ、環境への負荷が少ないのが魅力的だ。合成ダイヤモンドが宝石として出回り始めたのは最近のことで、天然ダイヤモンドとの棲み分けなどまだ確立されていない部分も多いことから、合成ダイヤモンド市場は未知数である。

その「合成ダイヤモンド」の今後を予測するセミナーがIJKの会期中に開催される。IJT同様、すぐに満席になることが予想されるため、早めに申し込むことをおすすめする。講演の詳細、聴講の申し込みはホームページ(www.ijk-fair.jp)から。

■「天然 VS 合成ダイヤモンド」

ジャパン ジュエリー ビジネス スクール 校長 畠 健一 氏

■「合成ダイヤモンドのマーケット展望」

(株)矢野経済研究所 理事研究員 深澤 裕 氏

■「合成ダイヤモンドは、宝飾ビジネスをどう変える？ ～ 業界の第一人者が最新事情を徹底解説 ～」

一般社団法人 日本グロウンダイヤモンド協会 代表理事 石田 茂之 氏

IJT(2019年1月)の「合成ダイヤモンド」セミナー会場の様



小売店から他業界の方まで、約600名が聴講

日本ジュエリーベストドレッサー賞 歴代受賞者によるトークショー を開催

「各世代で最も輝いている人、宝石の似合う人を表彰する賞」として30年の歴史を誇る『日本ジュエリーベストドレッサー賞』。この賞の歴代受賞者をゲストに迎えてのトークショーを、神戸国際展示場にて開催する。現在もTV・舞台で大活躍の 元宝塚トップスターである女優三人が、「ジュエリーのように輝く生き方」をテーマに語るこの機会。ぜひ聴講したい。

聴講の申込はホームページ(www.ijk-fair.jp)から。

黒木 瞳

第15回(2004年)
40代部門受賞者



遼河 はるひ

第29回(2018年)
40代部門受賞者



紫吹 淳

第30回(2019年)
50代部門受賞者



(敬称略)

会期初日(5/16[木])に開催! 『第3回 西日本ジュエリーショップ大賞』表彰式

日本宝飾記者会が主催『第3回 西日本ジュエリーショップ大賞』の表彰式を会期初日の5月16日(木)に、展示会場で行う。日本の頑張っている小売店を応援、表彰する企画である本賞の表彰式では、今回、西日本の中で特に工夫を凝らして成長する小売店をクローズアップして、そのノウハウを受賞者に語ってもらう。受賞者の発表は4月上旬にWEBで発表予定だ。(www.ijk-fair.jp)

セミナー、イベントへの参加には、展示会場への入場が必要だ。

展示会招待券(無料)の請求は ホームページ(www.ijk-fair.jp) から。

(本リリースに関する問合せ先) IJK事務局 広報担当: 藤田 TEL:03-3349-8503 E-mail: fujitas001@reedexpo.co.jp